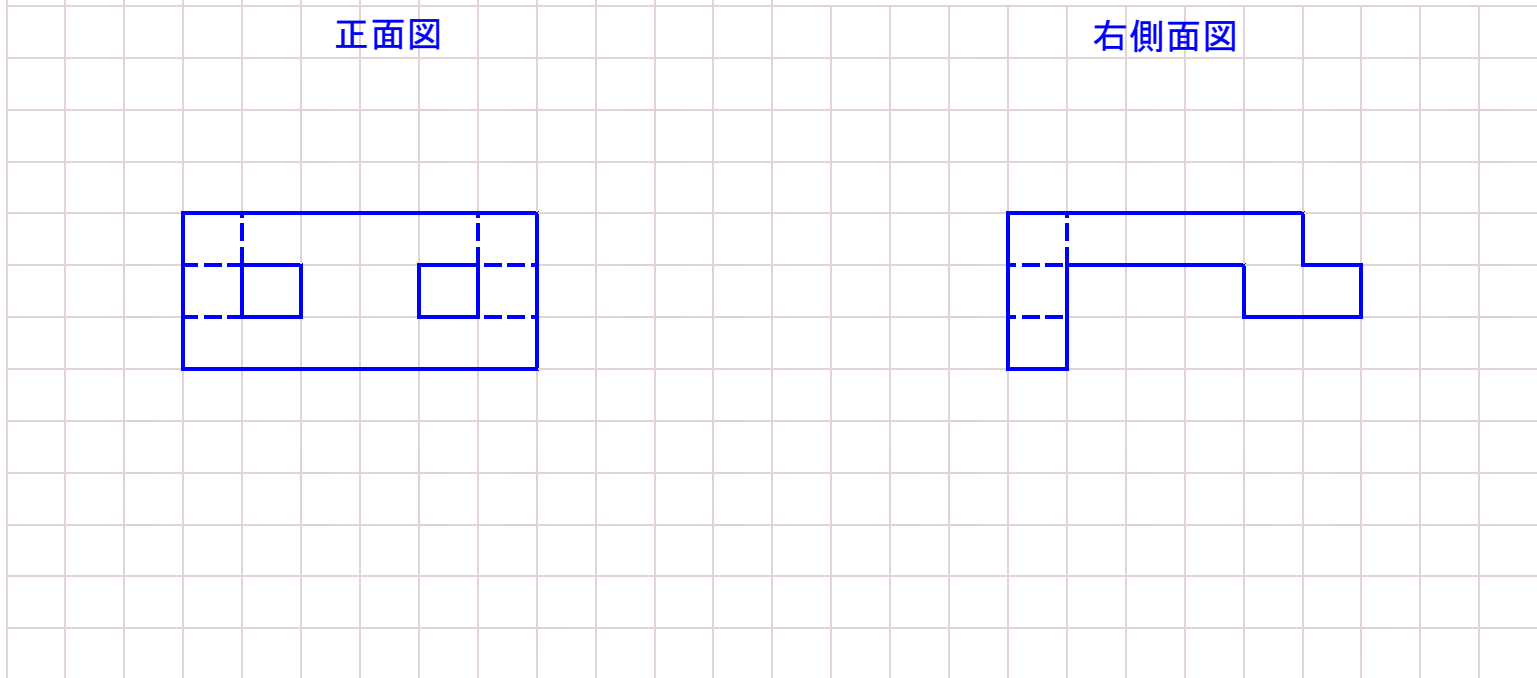
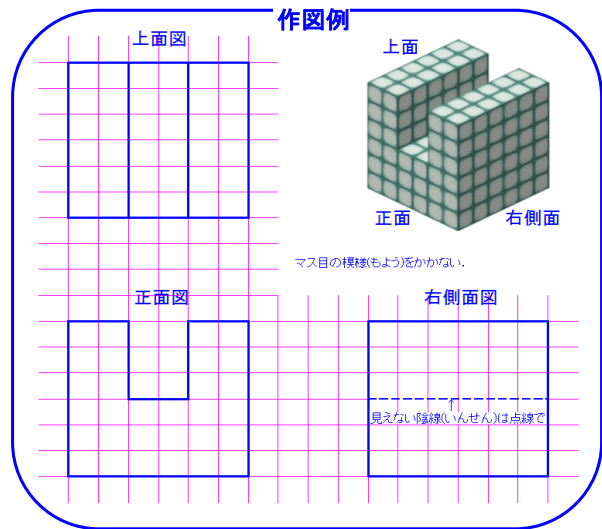
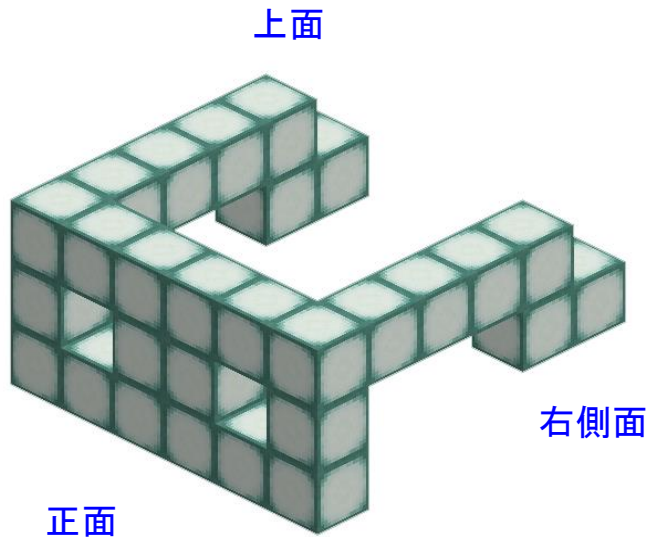
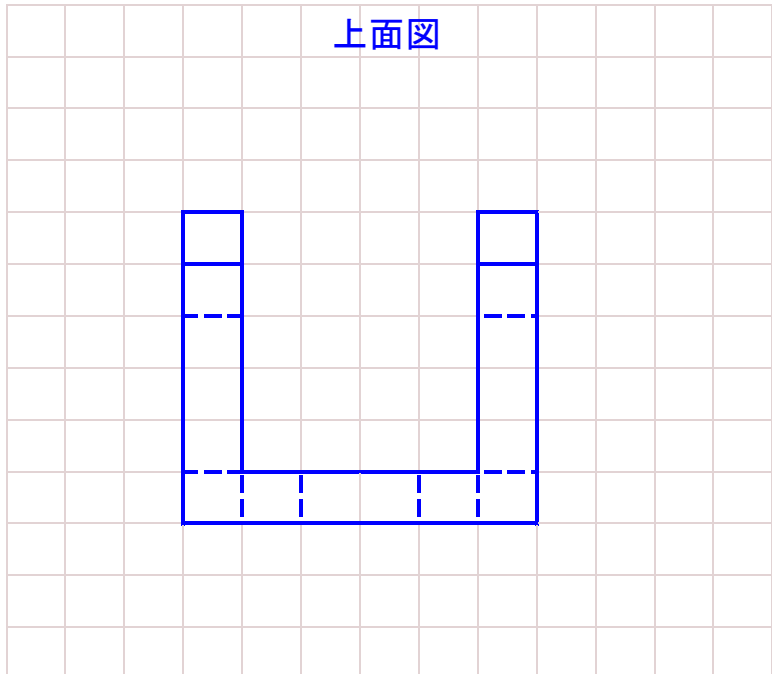


なまえ	
-----	--



加 点	<input type="checkbox"/> 位置	<input type="checkbox"/> 外形	<input type="checkbox"/> 実線	<input type="checkbox"/> 隠線	<input type="checkbox"/> 精度
評 点	/ 5 点				
日 付	/		/		
採 点 者			済 印	記 録 発 行	

No.	問 題	学 年	解 答	採点	先生コメント
1	下記の変更(へんこう)のうち、模様(もよう)が変わるのはどれか。記号で答えよ。  A. スライドスイッチを反対に入れる B. 回転台がペン先に当たる高さを変える C. ペグSを留(と)めるギアLやギアMの穴の位置を変える	小2～ めやす	C. (ペンホルダーのロッド15アナやロッド9アナの動きが変わる。)  A. は、逆向きに描(か)くだけで、変わらない。 B. も、何も変わらない。	/1	
2	模様をシンプルにする変更として、正しくないものはどれか。記号で答えよ。  A. 回転台が回らないよう改造(かいぞう)する(テキストp.25) B. 電池の本数を減(へ)らして、回転台をゆっくり回す C. 中間のギアLを外して、ペグSを留(と)めたギアMを回転しないよう固定する	小2～ めやす	B. (同じ模様をゆっくり描くようになるだけ。)  A. は、ペン先だけの動きで、つまらない模様になるが、シンプルになる。 C. は、ペンホルダーのロッドの動きがシンプルになり、模様に表示される。	/1	
3	モーターに付けたピニオンギア(歯数8)は、ベベルギア(歯数24)とかみ合い、シャフト6ポチを通して、ピニオンギアうす2枚といっしょに回る。  ピニオンギアうす(歯数8)2枚は、ギアL(歯数40)とかみ合い、シャフト8ポチを通して、ギアMうす(歯数24)および回転台といっしょに回る。  回転台が1回転する間に、モーターは何回転するか。記号で答えよ。  A. $(40 - 8) + (24 - 8) = 48$ よって、48回転 B. $(24 - 8) + (24 - 8) = 32$ よって、32回転 C. $(40 \div 8) \times (24 \div 8) = 15$ よって、15回転 D. $(24 \div 8) \times (24 \div 8) = 9$ よって、9回転 E. $(40 \div 8) + (24 \div 8) = 8$ よって、8回転 F. $(24 \div 8) + (24 \div 8) = 6$ よって、6回転	小3～ めやす	C.  【解説】 モーターの回転は、 ピニオンギア(歯数8) $\Rightarrow$ ベベルギア(歯数24) で、 $24 \div 8 = 3$ 倍 おそくなり、 ピニオンギアうす(歯数8)2枚 $\Rightarrow$ ギアL(歯数40) で、 $40 \div 8 = 5$ 倍 おそくなる。  合わせて、 $3 \times 5 = 15$ 倍おそくなる。(3 + 5 = 8倍ではない)  【採点基準】 0点 … A. B. F. 1点 … D. E. 2点 … C. の解答方法ミス	/3	

採点者	計	済印	日付
	/5	記録	/ /
		発行	